

平成24年度 関東甲信越板金工業組合協議会青年部
第2回 幹事会議開催報告書

日時 : 平成24年5月26日 (土曜日)
開始 : 13:00~16:20
場所 : 板金会館 6F
議事進行 高梨副部長

1. 開会の辞 高梨副部長
2. 出席者確認 高梨副部長

都・県	千葉		山梨		長野		茨城		神奈川	
部長										
幹事	高梨 哲也	○	田中 基之	○	清水 剛	○	※村田 豊	○	大石 孝司	×
都・県	栃木		東京		埼玉		新潟		群馬	
部長										
幹事	臼井 進	○	大江 一郎	○	加藤 史之	○	藤本 雄一	○	西村 寿和	○

オブザーバー

全板連出向幹事	
※古市 竜也	○

※は全板連出向幹事

東京	
國松 慶誇	○

3. 部長挨拶 加藤部長
4. 議事録作成人 清水幹事
議事録配信 村田副部長

5. 議題

①全板連関連事項

- 第8回全国ブロック青年部部長会議・第13回全国青年部部長会議・第37回通常総会について
開催日：平成24年6月9、10日 (土、日)
9日 13時~ ブロック長会議 15時~ 部長会議
10日 8時~ 部長会議 10時~ 通常総会
会場 : チサンホテル浜松町

- ・部長会議の際、先日のアンケートをもとにした全板の会費の話が出る予定
- ・自動車で来場の場合は、高さ制限あり (155cm以下) 台数にも限りがある

- 第32回建築板金業次世代研究会in北海道 (旧あすなろ)

開催日：平成24年9月23、24日 (日、月)

会場 : ニューオータニイン札幌

札幌市中央区北2条西1丁目1 TEL011-222-1111

懇親会参加費 ; 10000円 (研究会はオブザーバとして見学) 事業所ごとに振込

日程

9月23日	12時	受付開始
	13時	開会式
	14時~18時	研究会『北海道の屋根』『経営論』
	19時~	懇親会

9月24日 8時～11時 研究会『携帯電話等の活用方法』
11時30分～ 閉会式

- ・総合テーマなど7月20日の全板幹事会で決まる予定
- ・初日の講師は松本中小企業診断士事務所 松本久敏氏
- ・二日目の講師はドコモからきていただき、タブレットなども貸し出してもらえる予定
- ・すでに日程は決まっているので、飛行機など早めの予約を
- ・今後「あすなろ」からこの名称に変わる（親会が主催で青年部が動く形をとる）
- ・組合員以外の方も参加できる形にしなくてはならない。年齢枠もなくなる。

iii 全国板金業者山梨大会

- ・大勢の皆様にご参加いただきましてありがとうございました。
街の活性化にもなったかと思えます（山梨 田中幹事より）

②第25回関東甲信越板金工業組合協議会青年部研修会in新潟について

開催日：平成24年10月20、21日（土、日）

会場：朱鷺（とき）メッセ 新潟コンベンションセンター
新潟県新潟市中央区万代島6番1号 TEL025-246-8400

- ・前回の幹事会を受け、会費は21,000円にする
- ・申し込み期限は8月2日を予定
→早い。締め切りが早いとキャンセルも多くなり、その手間も大変
→宿泊などの関係で人数把握をしたいのであれば、幹事が各県に個々に聞いてほしい
→最終締め切りは、9月20日。振り込み期限もこの日とする（キャンセルが出ずらい）
→事前の人数調査の際、できるだけ正確な人数が出せるように各県検討してほしい
- ・予算の中に出展ブースのホール使用料がのっているが、これは新潟で出すべき。
参加費からだしてはいけない
→ここで入る協賛金は新潟のもの。そのための予算は新潟で負担する
→ブースのホール使用料をのせるなら協賛金も予算に入れる
→これまでどこの開催地でも協賛金で補填して成り立っている
- ・予算は指摘どおり21,000円になっているが、根本的に解決されているように思えない
- ・資料作成費の79,000円の内訳は？
→広告。スケジュールなど。
→この内容でこの金額は理解できない
→広告を載せるなら協賛金につながるの、新潟が負担すべき
→ホール使用料同様、この予算をのせるなら協賛金は新潟の儲けにはならない
- ・実際、新潟で協賛金を集めるのは難しい
- ・研修会の内容がとてもよいのに、予算で審議の時間がかかってしまい先に進まない
とくに見積書や領収書を提示するわけじゃないから、それなりの予算書を提示して
- ・議案の期限は6月の部長会まで

③競技大会講習会について

- ・今回、吉澤先生がZICの講師をおりる
昨年、ZICは松田先生と小川先生。NIACは野溝先生と桑原先生（松田先生は兼任）
- ・それまで吉澤先生が一人でやってきたが、今後、各県でZICの講師をお願いしたい
- ・現在、内々で栃木県の岩室さんをお願いし、了解をもらっている。
岩室さんは、現役の頃講師経験がある。また、全国大会にも出ている。
- ・岩室さん一人では厳しく、今後もこの問題が続く
→各県から一人は先生となる方を推薦してほしい
- ・今年、野溝さんを統括とし、ZICは岩室さん、NIACは桑原さんですすめる
- ・講師は各県持ち回りという意見もあったが、毎年変わっては教える方も大変
→岩室さんにはなるべくながいスパンでお願いしている
- ・同じ県内から講師を二人出すのが理想
今年度は岩室さんをメインに栃木からもう一人だしていただく
→来年以降はわからない。今のうちから各県で講師をさがしてほしい

講習会の予定

- 第1回 11月4日 板金会館
- 第2回 12月2日 栃木県内
- 第3回 1月新年会 板金会館

④関東甲信越板金工業組合青年部30周年記念事業について

- ・実行委員 村田幹事 高梨幹事 田中幹事
- ・開催地の東京 大江幹事と國松部長にも協力していただく
- ・実行委員長は高梨幹事。記念誌は大江幹事。会計は西村幹事。会場は國松部長
基本的には幹事全員が委員のつもりで
かわる幹事もいるが、今のうちに骨子をつくり、しっかり申し送りをする
- ・協賛として、各県から協賛してくれそうな企業のリストを挙げる
- ・開催は26年。前は11月22日に開催した
- ・次回幹事会には資料を作って詳細について話し合う

⑤その他

- i 第6回関東甲信越青年部会員大会IN茨城について
 - ・来年は茨城で開催する予定
 - ・前回震災のため中止になってしまったが、内容としてB1グランプリを考えていた
 - ・会員大会は昔はゴルフだったが、最近はバーベキューが多く、家族連れが多い
会員大会として、これでよいのか？という意見がある
 - ・毎回でなければゴルフでもよい
→茨城の次は神奈川。そして山梨で一回りなので、それまではゴルフは避ける
 - ・関東甲信越で行っている事業を1回にという意見があった
→関東甲信越ではスケールメリットを活かした事業ができるのでやる意味はある
→会員交流、スケールメリットなど、内容をしっかり精査し、会費、日程を調整する

連絡事項

- ・4月27日に親組合の総会があり、その際に青年部活動の冊子を配った
親会の長野の鹿川さんから、ZICには各県2人の枠があるのに出さない県もあるので
なるべく参加させて欲しいという意見をいただいた
- ・埼玉武井さんの祝賀会
埼玉から各県板あてに案内を出す
日時は7月21日 午後4時から。会場は石和温泉
- ・各県の賦課金、30周年積立金は6月30日までに振込みを
- ・群馬の親会の50周年は11月11日 場所は伊香保
- ・埼玉30周年は6月30日
- ・東京都板より、24日板橋で丸ノコ講習、塵肺講習を開催 9000円
8月19日 サンノイエ太陽光講習会 5000円 板金会館40名程度

次回幹事会・部長会予定

平成24年 6月10日（日） 全国部長会議終了後

次々回幹事会予定

平成24年 8月25日（土）